

認知症サポーター養成講座について

1. 目的

市では認知症でも安心して暮らせるまちづくりの実施に向け、平成18年から認知症サポーター養成講座を開催しています。

認知症高齢者を地域や職域で支えるために認知症に対する正しい知識を伝え、認知症の人やその家族が安心して暮らし続けることのできる地域づくりを推進するボランティア（認知症サポーター）を育成することを目的としています。

2. 内容

「認知症サポーター養成講座基本カリキュラム（※）」に沿い、全国キャラバン・メイト連絡協議会作成の標準教材にて基本内容を押さえたうえで、対象者に合わせてDVDや独自の教材等を活用して便宜、構成、調整したカリキュラムを受講してもらいます。受講後に認知症サポーターの証である「認知症サポーターカード」を配布します。

- ※ 基本カリキュラム
- 認知症サポーターとは
 - 認知症の基礎知識
 - 認知症サポーターの役割・できること

3. 会場

依頼者側でご準備ください。

4. 1回あたりの人数

5名程度から開催します。100名を越えるような大人数にも対応します。

5. 時間

約60分から90分（受講者の都合に合わせて、調整します）。

6. 申し込みの流れ

「認知症サポーター養成講座依頼申請書」に必要事項を記載の上、高齢福祉課まで提出してください。なお、講師の日程調整等がありますので、開催希望日の1か月前までに申し込んでください。

鹿沼市保健福祉部 高齢福祉課
地域包括支援センター（地域包括ケア推進係）
TEL: 0289-63-2175
FAX: 0289-63-2169